

医療法人 保仁会



贈呈理由 > 浴室給湯に業務用エコキュートを採用し、省エネを実現



医療介護総合センター 虹の丘

医療法人 保仁会は昭和42年3月に開院した神谷整形外科病院を母体とし、平成3年7月に、「泉ヶ丘病院」（一般病棟、回復期リハビリテーション病棟、医療療養病棟）および老人健康保健施設「湯の里ナーシングホーム」を開設。以来、敦賀の地域医療・福祉を担うべく「人命を尊び、人の心を思いやり、自己の使命を自覚し、謙虚にして誠実なる精神を養い、病める人、傷つける人のために、全身全霊を以って当たります」の経営理念のもと、事業を展開している。平成29年は神谷整形外科病院開院から50周年の節目の年となる。

今回感謝状受賞の対象となった、医療介護総合センター「虹の丘」は平成28年3月に敦賀市鉄輪町に開設された。JR敦賀駅から300mと利便性がよく、1階がデイケアセンター、2階が診療所「かなわクリニック」、3・4階がサービス付き高齢者向け住宅（33戸）「笙の里」、他、医療・介護サービス事業所をあわせ持つ複合施設である。

給湯設備は環境への配慮と経済性が

ら業務用エコキュートを採用。割安な夜間電力の有効利用で日中の最大電力を抑制し、電力負荷の平準化を実現した。一次エネルギーの消費量においては灯油ボイラと比較して約38%もの削減となり省CO₂も達成することができた。また、運転管理やメンテナンスが不要のため扱いやすく、職員にも好評である。

空調設備は、省エネルギーの観点から温度管理や時間設定の制御性に優れた電気式ヒートポンプ（個別分散）を採用したことでき細かい空調管理が可能となった。

今後は、エコキュートの使用状況を分析しながら、貯湯量や貯湯温度の最適運用を目指すなど、より省エネ・省コストを目指していく。

これからも省力化・効率化を推進しつつ、医療を通じて地域社会に貢献し、地域に安心と信頼をもたらす病院であり続けるよう努力を重ねていく。



業務用エコキュート

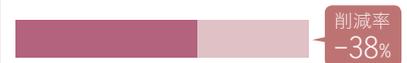
一次エネルギー消費量削減効果

【採用システム】

業務用エコキュート 15kW×10台

〔従来システム〕

灯油ボイラ 効率85%



〔諸元〕実測結果に基づく年間シミュレーション比較

※1 電気(昼間) 9.28MJ/kWh ※2 灯油 36.7MJ/ℓ

※1「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」

(平成28年3月1日改正)

※2「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」

(平成28年3月1日改正)

医療介護総合センター 虹の丘

所在地：福井県敦賀市鉄輪町1丁目6-12

建築設計：(有)大土呂匠建築設計事務所

建築施工：飛鳥建設(株)

延床面積：3,590.12㎡

竣工：2016年2月（新設）

■蓄熱設備概要

業務用エコキュート

能力：15kW×10台 [昭和鉄工]

貯湯槽：16㎡